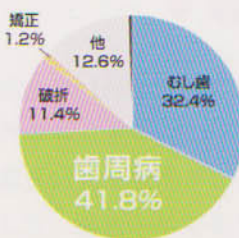


『歯周病ってどんな病気？』

歯周病とは？

① 歯周病の主要因(全体)

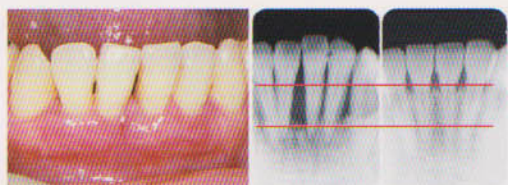


歯周病とは、歯肉（歯ぐき）や歯槽骨（骨）など歯を支える歯周組織が炎症により破壊されていく病気です。

むし歯にくらべあまり知られていませんが、私たちが歯を失う原因として最も多いのは、むし歯をしのいでこの歯周病です。その原因はさまざまですが、症状を自覚しにくいので重症化してから気がつくことも多い疾患です。

歯を失うことはもちろん、それ以外に心疾患や呼吸器系の疾患、糖尿病や出産など命にも関わるさまざまな全身への影響を与えることがわかってきています。※財団法人8020推進財団：永久歯の抜歯原因調査報告書：2005. 3

一見問題なさそうに見えますが…



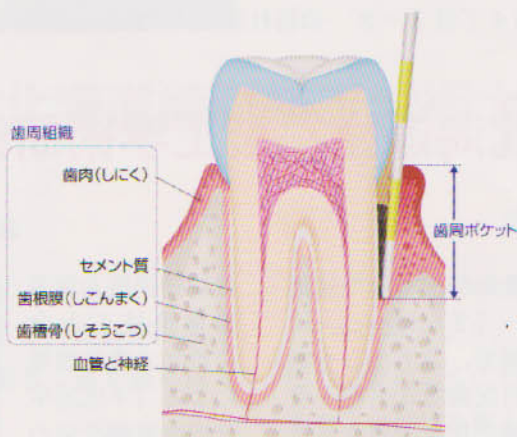
健康な人のX線写真

X線写真で見ると歯を支える歯槽骨がなくなってきています。

口の中がネバネバするようになるなど、「少しおかしいかな?」と思ったときは、もうこうなっているかもしれません。

歯周組織ってどこ？

歯周組織の名称



歯肉炎と歯周炎

歯肉炎

歯周病の初期の状態。

炎症が歯肉に限られていて、まだセメント質、歯根膜、歯槽骨の破壊は起こっていない状態です。



歯周炎

歯周炎は炎症が歯肉に限らず、そのほかの組織にまでおよんだ状態です。

進行すると歯を支える歯槽骨などが破壊されていき、歯を支えることができなくなり、歯が抜けてしまいます。

(MI21.net)

